

熊本県熊本地方の震度7地震（余震継続）に伴う対応状況

平成28年4月19日7時00分現在
岩手県総務部総合防災室 防災危機管理担当
電話 019(629)5155、5156

平成28年4月14日21時26分頃に熊本県熊本地方に震度7の地震が発生した後も、震度6強等の余震が継続していることから、4月16日4時30分に「平成28年熊本地震に係る岩手県情報連絡室」を設置、同日19時00分に岩手県応援本部に移行し、情報収集等を行っていますが、19日7時00分現在の対応状況についてお知らせします。

1 地震の発生状況（主なもの）

4月14日21時26分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生
4月16日01時25分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度6強の地震が発生
01時44分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
01時46分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生
03時55分頃	熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度6強の地震が発生
07時11分頃	大分県中部を震源とする最大震度5弱の地震が発生
07時23分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
09時48分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度6弱の地震が発生
16時02分頃	熊本県熊本地方を震源とする最大震度5弱の地震が発生
<u>4月18日20時42分頃</u>	<u>熊本県阿蘇地方を震源とする最大震度5強の地震が発生</u>

2 被害状況（4月19日6時45分現在 消防庁調べ）

- (1) 人的被害
死者44名、重傷者216名、軽傷者898名
- (2) 物的被害
全壊952棟、半壊1279棟、一部損壊1092棟
- (3) 火災
14件

3 全国知事会の対応

- (1) 全国知事会災害対策都道府県連絡本部は、知事会現地連絡本部を熊本県庁に設置した。（派遣員数8名）
- (2) 応急危険度判定の資格を持つ8名を4/16熊本県に派遣予定（4/15に情報提供）だったが、熊本県の要請により、待機中。
- (3) 大分県等と連携しながら、引き続き情報共有に努めるとともに、各都道府県に対し、知事会の対応状況等を連絡する。
- (4) 全国知事会は、被災市町村と支援県によるカウンターパート方式による支援を決定。今後、本県では全国知事会から要請があった場合に対応する。

4 本県の対応状況

- 4月16日 04時30分 岩手県情報連絡室を設置
- 16時03分 厚生労働省から県に対してDMATの派遣要請あり。
本県からは、医大および胆沢病院から各1隊派遣。
- 19時00分 岩手県応援本部設置
- 21時09分 熊本県菊池市（遠野市の姉妹都市）から物資支援要請（※）
が遠野市にあり、運搬手段をトラック協会に調整（トラック2台を確保済）
※物資 遠野市準備：水20×1,000本 ブルーシート500枚
岩手県準備：水20×4,000本
- 4月17日 02時35分 本県からのDMATが、大分県竹田市医師会病院へ到着（9時頃から活動内容の調整）
- 08時10分 菊池市からの物資支援要請にもとづき、県備蓄倉庫（北上市）で物資（水）を積載してトラック1台が菊池市に向けて出発。
- 09時15分 菊池市からの物資支援要請にもとづき、遠野市で物資（水等）を積載してトラック1台が菊池市に向けて出発。
- 4月18日 23時00分 遠野市から出発したトラックは、菊池市体育館に支援物資を降ろした。
- 4月19日(08時00分) 北上市から出発したトラックは、本日、菊池市体育館に支援物資を降ろす予定。

5 本県DMATの活動状況

医大チームは、昨日で活動を終了し、本日夜方（17時～18頃）に病院に帰還予定。

胆沢病院チームは、阿蘇温泉病院で本日の活動を予定しており、本日で活動終了。明日、12時に大分空港発、伊丹空港経由し、15時花巻空港到着予定。

18日19時03分時点で、九州・沖縄、中国、四国ブロック以外のDMATに対する待機は解除された。